

# 令和3年度 指定管理業務 実績評価シート

部課名 市民生活部市民協働課

施設名	弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター
施設の設置目的	世代間の交流事業や高齢者に対する生きがいつくりの事業を行い、その保健福祉の向上を図るため。
所在地	弘前市大字独狐字山辺72番地1
指定管理者名	弘前市高杉地区町会連合会
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
1 事業計画の実施状況	<p>施設の設置目的を理解し、協定書、管理業務基準書及び事業計画書に基づいて、概ね適正な管理運営が実施されている。</p>
2 自主事業の実施状況	<p>令和2年度に引き続き、令和3年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から自主事業の実施を見送った。</p>
3 市民サービス向上のための取組状況	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、玄関に自動検温器、消毒液を設置した。 敷地内の草取り・草刈りによる環境保全、芝が枯れた跡地に花を植えるなどして、環境美化に努めている。 また、外壁のひび割れ箇所に、シーリング補修を実施するなど、施設の維持管理にも努めている。</p>
4 市民ニーズの把握の実施状況	<p>例年利用者からの意見を把握するため、アンケート調査を実施しているが、令和3年度はアンケート調査の回答を集めることができなかった。</p>
5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）	<p>令和3年度の利用許可件数は494件、利用者数は9,305人となっており、前年度と比較すると、件数、利用者数ともに減少した。 (参考: 令和2年度 利用許可件数660件、利用者数11,911人)</p>
6 指定管理業務の収支状況	<p>施設の管理に支障がないよう経費削減に努めながら、計画的な予算執行に努めている。</p>

## 7 実地調査の結果

施設内外の維持管理、各種書類の作成・保管の整理、経理の状況等適正に実施されていた。

## 8 成果指標の達成度

利用件数・・・目標件数740件に対し、利用実績件数が494件のため、達成度は66.8%  
 利用者数・・・目標利用者数16,500人に対し、利用実績者数が9,305人のため、達成度は56.4%

### (1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	事業計画に基づいて、施設の円滑な運営管理に努めている。	さらなる職員のスキルアップを図る。
施設の管理	B	植栽を管理し、環境美化に努めるとともに、外壁のひび割れ箇所に、シーリング補修を実施するなど、可能な範囲で施設の維持管理に努めている。	今後も、施設の環境美化、維持管理にしっかりと取り組んでいく。
経理の状況	A	消耗品等の在庫管理を徹底した経費削減、また、施設使用料の払い込みに遅延がないよう努めている。	引き続き経費削減および遅延のない払い込みに努めていく。
団体の財務状況	B	特に問題なし。	特に問題なし。

### (2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	新型コロナウイルス感染症対策のため、玄関に自動検温器、手指消毒用アルコールの設置、利用団体代表者に対する利用者の連絡先の把握を呼びかけるなど、適切な対応を実施している。	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで、可能な範囲で自主事業の実施及びアンケート調査について検討していただく。
施設の管理	A	草刈りや雪かきなど、施設内外の環境美化のほか、外壁のひび割れのシーリング補修などの施設の維持管理を徹底している。	今後も、適正な管理に努めていただく。
経理の状況	B	経費削減に努めながら、計画的な予算執行に努めている。	今後も、適正な経理に努めていただく。
団体の財務状況	B	安定した経理的基盤を有している。	今後も、安定した財務状況を維持していただく。

### 【評価の視点】

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

### 【評価の基準】

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

### ※「団体の財務状況」の評価基準

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する